

2023年3月30日

お客様各位

宮古信用金庫

よい仕事おこしネットワークと宮古市の地域連携プロジェクト
川井赤しそ「ペリエール」お披露目について

当金庫を含む全国の信用金庫が協賛する「よい仕事おこしネットワーク（事務局：城南信用金庫）」と宮古市は、地域連携プロジェクトの一環として、宮古市の特産品である「川井赤しそ（片面紫蘇）」のクラフトビールの醸造をし、2023年3月25日、宮古市市民交流センターにて<川井赤しそ「ペリエール」>お披露目式を行いました。

お披露目式には事務局である城南信用金庫川本恭治理事長、山本正徳宮古市長、醸造を担う株式会社大鵬の大屋幸子代表取締役、株式会社岩手日報社取締役東京支社長の菅原智広様、当金庫齋藤浩司理事長が出席しました。

完成したペリエールは、後味が爽やかな飲み心地となっており、第一期製造分は、道の駅やまびこ館にて150本の限定発売をいたしました。今後は、宮古市のふるさと納税の返礼品として出品される予定となっています。

当金庫は、今後も「よい仕事おこしネットワーク」と連携し、地域の発展に貢献してまいります。



▲左から、(株)岩手日報社取締役東京支社長 菅原様、城南信用金庫 川本理事長、(株)大鵬代表取締役 大屋様、宮古市 山本市長、当金庫 齋藤理事長



▲川井赤しそを使用したクラフトビール「ペリエール」。
しそのフランス語「ペリーラ」が由来。内容量 330ml、価格は 880 円。

<よい仕事おこしネットワーク>

東日本大震災をきっかけに 2012 年から始まったビジネスマッチング企画。
全国の信用金庫の他、国・自治体、民間企業にネットワークは広がっており、
宮古市は昨年 10 月に、相互に協力し地域社会の発展に寄与することを目的として
包括的連携協定を締結しています。

いつもふれあい
 宮古信用金庫